

第62回試験研究成果発表会（ナシ栽培における予測技術）発表概要

【日時】 令和7年2月26日（水） 14:15 ~ 16:50

【場所】 農林総合研究センター大会議室（千葉市緑区大金沢町180-1）

発表1 成果発表

気象予報データを活用したナシ開花予測の精度向上及びりん片脱落期の予測

果樹研究室 金子 夏樹

果樹研究室では平成25年に「ニホンナシ開花予測システム」を開発し、これを用いて開花期の予測を行っています。従来のシステムは近年の温暖化の影響が反映されていないため、直近の気象データを反映させた場合の精度を検証しました。また、2週間気温予報等の季節予報を活用することで開花始の予測精度を向上できること、春の防除適期の指標となるりん片脱落期の予測が可能であることを明らかにしたので御紹介します。

県内産地における「幸水」開花始の予測精度

調査地点	使用した アメダス地点	誤差（日）	
		従来	新たに算出
千葉市（農林総研）	佐倉	2.5	2.1
市川市	船橋	2.0	2.5
印西市	佐倉	2.9	3.1
市原市	木更津	2.5	3.0
木更津市（内陸）	牛久	3.0	3.2
一宮町	茂原	5.4	3.2
館山市	館山	7.0	4.8
柏市	船橋	-	2.5
いすみ市	茂原	-	2.6
香取市	佐倉	-	2.2



りん片脱落期（農林総研「幸水」）

注）従来：1980～2009年のデータに基づいて算出

新たに算出：1980～2021年のデータに基づいて算出

発表2 成果発表

ナシ黒星病の各種殺菌剤の残効期間

病理昆虫研究室 坂口 稔弥

ナシ黒星病の殺菌剤を削減した防除体系を確立するためには、残効期間の指標化は重要です。そのために防除指針に採用されている近年新たに登録された薬剤を中心に、異なる散布間隔で散布して防除効果試験を行いました。また、近年増加している短時間の集中豪雨が薬剤の残効に与える影響を調査したので紹介します。



ナシ黒星病（全体）



ナシ黒星病（葉裏）

発表3 成果発表

ニホンナシにおける主要害虫カイガラムシ類3種の発生時期予測システム「カイガラなび」シリーズの開発

病理昆虫研究室 勢能 瑠世

県内のニホンナシでは主にナシマルカイガラムシ、フジコナカイガラムシ、クワコナカイガラムシの3種のカイガラムシ類による被害が問題となります。カイガラムシ類のマシン油以外の薬剤による防除は1齢幼虫に直接、薬剤がかからないと効果が期待できません。そこで気温が各カイガラムシ類の発育に及ぼす影響の情報に基づいて1齢幼虫が発生する時期を予測するMicrosoft® Excel®システム「カイガラなび」シリーズを開発したので紹介します。



ナシ果実に付着したナシマルカイガラムシ



カイガラムシ類トラップ調査の様子

発表4 成果発表

ナシの苗木育成期間短縮を目的とした新梢緑枝接ぎ技術の確立

果樹研究室 井上 雄樹

現在、県内にはナシの苗木を育成する業者はいません。苗木を育成、販売する意向を示す県内の植木業者はありますが、千葉県における慣行法では苗木の育成に3年間かかることが参入の妨げとなっています。また、台木に接ぎ木を行う3月下旬から4月上旬は植木業者の繁忙期に当たり、作業を行うことが難しいです。そこで、ナシの苗木育成期間短縮と効率化を目的として、活着率が高く、新梢伸長量が大きい緑枝接ぎの方法や実施時期を明らかにしたので紹介します。



新梢緑枝接ぎ



新梢緑枝接ぎにより育成した苗木

発表5 情報提供

「幸水」のJVトレリスの初期生育について

果樹研究室 井上 雄樹

ニホンナシのジョイントV字トレリス樹形（以下、JVトレリス）は、ニホンナシで一般的に行われる慣行樹形の栽培と比較して、V字形の棚に側枝を誘引することで平棚が不要となり、大型機械の導入が可能になることから、作業の機械化や自動化が可能になるとされています。一方で栽培方法は開発途上であり、県内での導入事例も少ない状況です。そこで、当センターでは令和4年度から新規に「幸水」のJVトレリス圃場を設置し、初期生育について調査を行いましたので紹介します。



接ぎ木時のJVトレリス



定植2年目の様子（5月）

発表6 情報提供

千葉県育成ナシ品種「秋満月」の現地導入事例紹介

担い手支援課専門普及指導室 高橋 真秀

千葉県が育成したニホンナシの新品種「秋満月」は、収穫時期が9月中旬～10月上旬の大果の赤ナシです。「秋満月」は、令和元年から苗木配付が開始され、県内の各産地において徐々に栽培面積が増えつつあります。そこで、各産地において「秋満月」の生産、販売に取り組まれている生産者から現在の栽培状況について聞き取りを行いました。「秋満月」導入から5年以上経過した生産者の圃場における収量や品質、栽培管理上の工夫点等について事例を紹介します。



定植5年目の「秋満月」の若木



「幸水」の成木に高接ぎされた「秋満月」の結果枝（高接ぎ7年目）